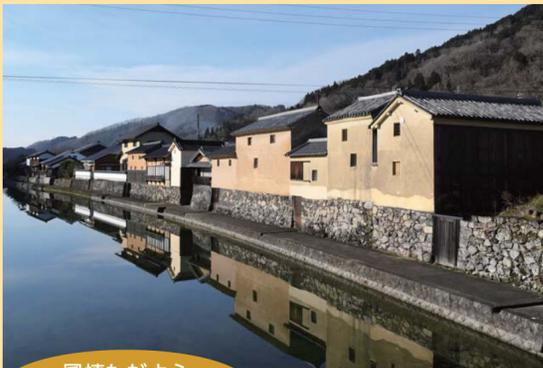


新鮮再発見

歴史が佐用町を物語る。いにしえ人の足跡をたどる。

新鮮再発見



風情ただよ 平福の川端風景

宿場町・平福 ⑱

戦国時代、わずか30年で城下町としての用を終えた平福は、江戸時代には因幡街道最大の宿場町として栄えました。城下町から宿場町へ。当時を物語る古文書、遺構・遺物など伝承されてきた歴史の断片が、町並みや生活品などに残っています。千本格子や蔵造りの家並み、佐用川沿いに点在する土蔵や川屋敷が川面にしっとりと映え、そそる歩けば情緒豊かな歴史街道です。



上月城跡と 上月歴史資料館 ㉓

戦国時代の織田と毛利の攻防の地として、また尼子家再興に燃えた山中鹿之介の最後の地として知られる上月城。その起こりは延元元年(1336年)。赤松氏の流れをくむ上月次郎景盛が大平山に砦を築き、後に二代目盛忠がこの地に本拠を移したことに始まります。ふもとの資料館では、上月城や町内の城跡の紹介、早瀬土人形を展示しています。

●JR姫新線・上月駅から約1.1km ●中国自動車道・佐用ICから約9.2km ●上月373 TEL.0790-86-1616(上月歴史資料館) ●開館日：土・日



宮本武蔵決闘の場 ⑱

武蔵は13歳のとき「何人なりとも望みしたい手合わせいたすべし。われこそ天下無双兵法者なり」という、新当流の達人・有馬喜兵衛の高札を見て、金倉橋のたもとで初勝負をいどみ、一刀のもとに倒したといわれています。ここには五輪書序文の一節の碑があります。

●智頭急行・平福駅から約0.6km ●中国自動車道・佐用ICから約2km ●平福地内



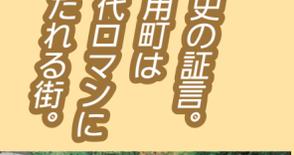
安倍晴明塚と芦屋道満塚 ㉒

陰陽道の大家・安倍晴明と芦屋道満。時の政争のいなかで、2人は力の限りの呪術を駆使して死闘をくりひろげる。この江川の2つの塚の前に立つと、千年の古の大陰陽師の壮大なロマンがよみがえるようです。

●中国自動車道・佐用ICから約6km ●道満塚(乙)大木谷地内、[晴明塚]甲大木谷地内

さよっぴめ 佐用都比売神社 ㉔ 播磨風土記に出ている佐用都比売命を祭る古社、佐用平野の北部にこんもり茂った森の中にあります。佐用郡総氏子の形が古来から続いています。毎年10月30日には秋季例大祭が行われ、多数の参拝客でにぎわいます。

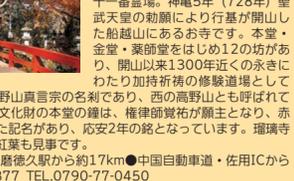
●JR姫新線・智頭急行・佐用駅から約2km ●中国自動車道・佐用ICから約1km ●本位田284



利神城跡 ⑲

池田輝政の甥・池田出羽守由之が5年の歳月をかけて利神山頂(373m)に築いた山城。その楼閣は、あたくも雲を突くかの如き威容から「雲突城」と呼ばれていたとも伝えられています。

●中国自動車道・佐用ICから約3km ●平福地内



上月城跡と 上月歴史資料館 ㉓

戦国時代の織田と毛利の攻防の地として、また尼子家再興に燃えた山中鹿之介の最後の地として知られる上月城。その起こりは延元元年(1336年)。赤松氏の流れをくむ上月次郎景盛が大平山に砦を築き、後に二代目盛忠がこの地に本拠を移したことに始まります。ふもとの資料館では、上月城や町内の城跡の紹介、早瀬土人形を展示しています。

●JR姫新線・上月駅から約1.1km ●中国自動車道・佐用ICから約9.2km ●上月373 TEL.0790-86-1616(上月歴史資料館) ●開館日：土・日



三日月藩乃井野陣屋跡 ㉔

元禄10年(1697年)、津山藩森家の改易に伴ってその分家である森長俊が三日月に移住し、佐用郡や宍粟・播磨郡を含む15,000石の藩主となり、明治までの174年間、乃井野地区を城下町に地域の中心として栄えました。整備された物見地は、三日月藩の乃井野陣屋で唯一現存する江戸時代の建築遺構で、現存する陣屋の物見地としては全国的にも稀少で、大変貴重なものであると評価されています。

●JR姫新線・三日月駅から約1km ●中国自動車道・佐用ICから約11km ●乃井野966 TEL.0790-79-3002(土日祝のみ)

三日月藩乃井野陣屋跡 ㉔

元禄10年(1697年)、津山藩森家の改易に伴ってその分家である森長俊が三日月に移住し、佐用郡や宍粟・播磨郡を含む15,000石の藩主となり、明治までの174年間、乃井野地区を城下町に地域の中心として栄えました。整備された物見地は、三日月藩の乃井野陣屋で唯一現存する江戸時代の建築遺構で、現存する陣屋の物見地としては全国的にも稀少で、大変貴重なものであると評価されています。

●JR姫新線・三日月駅から約1km ●中国自動車道・佐用ICから約11km ●乃井野966 TEL.0790-79-3002(土日祝のみ)

三日月藩乃井野陣屋跡 ㉔

元禄10年(1697年)、津山藩森家の改易に伴ってその分家である森長俊が三日月に移住し、佐用郡や宍粟・播磨郡を含む15,000石の藩主となり、明治までの174年間、乃井野地区を城下町に地域の中心として栄えました。整備された物見地は、三日月藩の乃井野陣屋で唯一現存する江戸時代の建築遺構で、現存する陣屋の物見地としては全国的にも稀少で、大変貴重なものであると評価されています。

●JR姫新線・三日月駅から約1km ●中国自動車道・佐用ICから約11km ●乃井野966 TEL.0790-79-3002(土日祝のみ)

季節に彩られた自然に心踊る。面の向日葵、清流。



南光ひまわり畑 農村景観百選 ㉓

南光地区全体で数十万本のひまわりが咲き誇り、多くの人びとひまわりの写真撮影を楽しみます。「南光ひまわり祭り」は毎年7月中旬から下旬ごろに開催されます。●南光地区



日本の棚田百選 ㉑ 乙大木谷の棚田

山肌に関連する棚田は、その数千枚とも伝えられ、夏には緑、秋には黄金色に輝きます。「日本の棚田百選」に認定されており、先人からの造形美に満ちています。●中国自動車道・佐用ICから約6km ●乙大木谷地内

田和の棚田 ㉒

野づら石積みの棚田と白壁土蔵が印象的な農村集落の田和地区は、いにしえから大切に受け継がれてきた原風景が広がります。農林水産省省美の里づくり審査会でも受賞しました。●中国自動車道・佐用ICから約6km ●福中地内

大イチョウ ㉔

赤松氏が全盛の頃、ここに如意輪山満願寺があり境内に茂っていたイチョウ。大木となり千年もの間佐用の歴史を見つめてきました。台風で枝が折れ、幹を落着で裂かれるなどにも耐え、県指定天然記念物としての威容を示しています。●JR姫新線・智頭急行・佐用駅から約0.6km ●中国自動車道・佐用ICから約2.7km ●佐用地内

三日月藩乃井野陣屋跡 ㉔

元禄10年(1697年)、津山藩森家の改易に伴ってその分家である森長俊が三日月に移住し、佐用郡や宍粟・播磨郡を含む15,000石の藩主となり、明治までの174年間、乃井野地区を城下町に地域の中心として栄えました。整備された物見地は、三日月藩の乃井野陣屋で唯一現存する江戸時代の建築遺構で、現存する陣屋の物見地としては全国的にも稀少で、大変貴重なものであると評価されています。

●JR姫新線・三日月駅から約1km ●中国自動車道・佐用ICから約11km ●乃井野966 TEL.0790-79-3002(土日祝のみ)

三日月藩乃井野陣屋跡 ㉔

元禄10年(1697年)、津山藩森家の改易に伴ってその分家である森長俊が三日月に移住し、佐用郡や宍粟・播磨郡を含む15,000石の藩主となり、明治までの174年間、乃井野地区を城下町に地域の中心として栄えました。整備された物見地は、三日月藩の乃井野陣屋で唯一現存する江戸時代の建築遺構で、現存する陣屋の物見地としては全国的にも稀少で、大変貴重なものであると評価されています。



大撫山の朝霧 ㉒

晩秋から冬にかけての早朝に見られる「佐用の朝霧」は、町全体をおおいます。その幻想的な霧の海を見ようと、大撫山にある展望ポイントには早朝から多くの人が訪れます。●JR姫新線・智頭急行・佐用駅から約6km ●中国自動車道・佐用ICから展望ポイントまで約4.6km ●大撫山中腹



飛龍の滝 ㉓

16mの高さから落ちる水の音としぶきは社殿。滝中央部あたりの岩壁が突き出し、水の流れに変化がついており、これが飛龍の姿に似ていることから名前がつけられたと伝えられています。●智頭急行・久崎駅から約3km ●中国自動車道・佐用ICから約1.3km ●棚田地内

休日はのんびり 自然と戯れよう!

赤松氏が全盛の頃、ここに如意輪山満願寺があり境内に茂っていたイチョウ。大木となり千年もの間佐用の歴史を見つめてきました。台風で枝が折れ、幹を落着で裂かれるなどにも耐え、県指定天然記念物としての威容を示しています。●JR姫新線・智頭急行・佐用駅から約0.6km ●中国自動車道・佐用ICから約2.7km ●佐用地内

播州平福しゃくなげの里 ㉔

山腹に咲く約150種、15,000本余りのしゃくなげがあたたく迎えてくれます。赤、白、紫、ピンクと彩り豊かな散策路を楽しむことができます。開花期は4月上旬から5月中旬です。●智頭急行・平福駅から約1.5km ●中国自動車道・佐用ICから約4km ●延吉1203-5 TEL.0790-83-2833

西新宿おじいちゃんとおばあちゃんの花しょうぶ園 ㉗

昔ながらの棚田に、170種1万3000株の花しょうぶが植えられています。周辺の野山での散策や、山野草も楽しめます。開花期は6月上旬から約3週間です。●JR姫新線・上月駅から約11km ●中国自動車道・佐用ICから約19km ●西新宿地内

ルピナス ㉑

約40aの面積に播種されたルピナス約8,000本が、5月中旬に咲きます。別名「昇り藤」とも呼ばれ、赤、紫、ピンクなど色鮮やかな花が楽しめます。●JR姫新線・三日月駅から約1.1km ●中国自動車道・佐用ICから約10km ●乃井野1266 TEL.0790-79-2521(味わりの里三日月)



清流千種川 全国名水百選 ㉑

全国名水百選に選ばれた千種川。毎年、シーズンには多数のあゆり客でにぎわいます。



播磨一本堂の大イトザクラ ㉓

その昔、千種セツ村に影さすといわれた大木があり、この一本のヤキヤキを用いて寺を建立したと伝えられるところから「播磨一本堂」と呼ばれるようになりました。春ともなれば、樹齢約300年を誇る大木が境内の鐘楼をつつみ、その美しさにひかれ多くの人々が訪れます。●JR姫新線・播磨徳久駅から約6.9km ●中国自動車道・佐用ICから約1.2km ●漆野282 TEL.0790-77-0212(光福寺)



カタクリの花 ㉑

全国的にも珍重と評されるカタクリの花は、毎年、ソメイヨシノの開花期と同じ3月下旬から4月上旬にかけて、町内の数カ所で花を咲かせます。ユリ科の一種に属し、下向きの花を付け、雨の日には花を閉じます。可憐な咲きぶり、多くの人が魅了されます。●弦谷・東徳久



ルピナス ㉑

約40aの面積に播種されたルピナス約8,000本が、5月中旬に咲きます。別名「昇り藤」とも呼ばれ、赤、紫、ピンクなど色鮮やかな花が楽しめます。●JR姫新線・三日月駅から約1.1km ●中国自動車道・佐用ICから約10km ●乃井野1266 TEL.0790-79-2521(味わりの里三日月)

ぐるり、佐用。

悠久の時を超えて語りかける。四季の移ろいが詩人にさせる。たまたま美しく、ステキな林道。

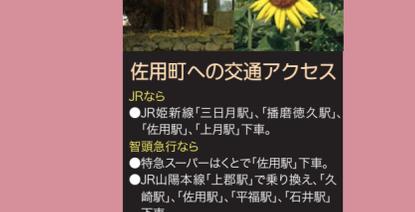


佐用町の観光ガイド

佐用町



佐用町への交通アクセス
JRなら
●JR姫新線「三日月駅」、「播磨徳久駅」、「佐用駅」、「上月駅」下車。
智頭急行なら
●特急スーパーはくとで「佐用駅」下車。
●JR山陽本線「上郡駅」で乗り換え、「久崎駅」、「佐用駅」、「平福駅」、「石井駅」下車。
自動車なら
●中国自動車道「佐用IC」から一般道へ、山陽自動車道「播磨JCT」から播磨自動車道へ、「播磨新宮」ICから一般道を北上。
●国道179・373号線で佐用町へ。



佐用町 佐用町観光協会

〒679-5301 兵庫県佐用郡佐用町佐用 2611-1 Tel.0790-82-2521
http://www.town.sayo.lg.jp
E-mail syokokanko@town.sayo.lg.jp

新鮮再発見

スポーツ花盛り。

ご利用の方は、各施設までお問い合わせください。



上月体育館「ホタルドーム」 ㉑

ほたるの姿をかたどったドーム型の体育館です。バレーボール、バスケットボールのコートは各2面、バドミントンコートは6面で競技できます。柔道場、剣道場、トレーニングルームも設置しています。●上月1080 TEL.0790-86-0441 ●休館日：年末年始



南光スポーツ公園「若あゆランド」 ㉑

両翼92m、センター122mの野球場をはじめ、テニスコート5面、多目的グラウンド、ジョギングコースが設置されています。●林崎839 TEL.0790-78-0101 / 0102(南光支所) ●休園日：年末年始

JOYXゴルフ倶楽部 上月コース

佐用町上秋里1061-4
●TEL.0790-86-1100 FAX.0790-86-1180

佐用スターリゾートゴルフ倶楽部

佐用町金山近353-1
●TEL.0790-82-3800 FAX.0790-82-2879

G-styleカントリー倶楽部

佐用町金屋432
●TEL.0790-86-1123 FAX.0790-86-1077

三日月カントリークラブ

佐用町下本郷574-33
●TEL.0790-79-3388 FAX.0790-79-3232

ゆうあいドーム

●TEL.0790-85-0100(ゆう・あい・いしい) ●休館日：年末年始

笹ヶ丘ドーム

●TEL.0790-88-0149(笹ヶ丘荘) ●休館日：年末年始

生きがいドーム

●TEL.0790-78-0101/0102(南光支所) ●休館日：年末年始

新鮮再発見

ぬくもりが伝わるふるさとの手づくり特産品。

地元の食材を使い、一品ずつ丹精込めた手づくりの特産品です。



「佐用じまん」 QRコード

佐用町のひまわりから絞った無添加ひまわり油を使った特産品

さまざまな特産品とそのストーリーを紹介しています

新鮮再発見

訪れたらぜひ食べたい佐用町の味。

豊かな大地の恵みに、料理人の知恵と技が発揮された名物料理がいっぱい。あちこちのお店から食欲をそそるいいにおいがただよってきて、もう思わず店内に入ってしまうそう…。これぞ「佐用町の味」を存分に味わってください。



ホルモン焼きうどん

各店で異なるこだわりのタレを食べ比べてみて。



しかコロッケ

商工会青年部のアイデアで誕生しました。シカ肉が食べやすく、人気の逸品です。



手打ちそば

打ちたて、ゆでたての味わいは格別。



ひまわり地鶏

町内で咲いたひまわりの種を育てて育った地鶏の各種料理です。



ぼたんなべ

冬の物といえ、ぼたんなべ。体の中から温まります。



とろろ定食

滋養強壮満点の栄養食です。

新鮮再発見

ダイナミックに自然と戯れる。心深く星空に魅了される。佐用町でのひとときは、印象に残る1ページ。

休日はどこを訪れようか。佐用町の探索MAP

新鮮再発見

ドライブがてら 特産品を見つけてよし。



道の駅・宿場町ひらふく ⑫ 因幡街道の宿場町として賑わった平福。道の駅「宿場町ひらふく」は、古い町並みが残る平福地区への観光の入り口でもあります。



ふるさとの味で ほっと一息 南光ひまわり館 ⑬ 町内のひまわり畑は、夏の太陽に照らされて、黄色のじゅうたんを敷き詰めたようになりまます。



味の里三日月 ⑭ 静かな自然のなかで伝統のそばを中心にした田舎の味が楽しめます。直売所では佐用もち大豆100%の「三日月味噌」も販売されています。



ふれあいの里上月特産物直売所 ⑮ JR姫新線・上月駅にあるふれあいの里上月特産物直売所は、手作りのぬくもりが伝わる特産品や農林産物などが人気。



お休み処瓜生原 ⑯ 江戸時代から昭和初期まで練物業を営んでいた瓜生原家の邸宅を改修した交流施設です。現存する建物は、文化7年(1810年)の建築で、平入り切妻の屋根が越前屋の産出を備えるなど、旧宿場町平福の町家の特徴的な建築物です。



兵庫県立大学西はりま天文台 ① 大撫山山頂に広がる西はりま天文台には、公開用としては世界最大級の口径2mの望遠鏡を備えた天文台があります。



笹ヶ丘公園 ④ ならだかな斜面に緑が広がる笹ヶ丘公園は、春は約800本の桜が咲く名所として多くの観光客が訪れます。



SPring-8 ⑧ 播磨科学公園都市の中心、大型放射光施設(Spring-8)は、世界最高性能の放射光を利用する大型の実験施設であり、さまざまな分野で優れた研究成果をあげています。



スピカホール ⑩ 大撫山のふところに抱かれたスピカホールは、自然が織りなす緑のさざめきや夜空を彩る星のまたたきに包まれています。



町営笹ヶ丘荘 ② 清流千種川と緑の山々に囲まれた笹ヶ丘荘。巡りゆく四季の風景を楽しみながら、旬の味覚を盛り込んだ会席料理、冬期には各種鍋料理でおもてなし。



ゆう・あい・いいい ③ 自然を堪能する宿泊施設として、洋室、メソネットタイプの部屋のほか、喫茶レストラン、座敷、カラオケができる大広間があります。



ファミリーで楽しむ アウトドア休日。 南光自然観察村 ⑥ 全国名水百選の千種川と一体となった、オールシーズン対応の本格的なアウトドア施設として人気のキャンプ場。



船越山モンキーパーク ⑦ 約70匹の純日本猿を飼付けた施設。黄金の猿「ひかり」ちゃんをはじめ、野猿のパフォーマンスで大にぎわいです。



ひょうご環境体験館 ⑨ 展示や参加・体験型の学習プログラムにより地球温暖化をはじめとする環境問題について、「感じ」、「学び」、「知る」ことのできる施設です。



南光ひまわり館 ⑬ 町内のひまわり畑は、夏の太陽に照らされて、黄色のじゅうたんを敷き詰めたようになりまます。



味の里三日月 ⑭ 静かな自然のなかで伝統のそばを中心にした田舎の味が楽しめます。直売所では佐用もち大豆100%の「三日月味噌」も販売されています。



ふれあいの里上月特産物直売所 ⑮ JR姫新線・上月駅にあるふれあいの里上月特産物直売所は、手作りのぬくもりが伝わる特産品や農林産物などが人気。



お休み処瓜生原 ⑯ 江戸時代から昭和初期まで練物業を営んでいた瓜生原家の邸宅を改修した交流施設です。現存する建物は、文化7年(1810年)の建築で、平入り切妻の屋根が越前屋の産出を備えるなど、旧宿場町平福の町家の特徴的な建築物です。



SAYO

※各施設の情報は作成日時点のもので変更となる場合があります。